



# さざんか

かとう学園 宗像市立河東中学校  
学校通信第4号(R5. 4. 25)

## 授業参観、進路説明会、PTA委員総会を行いました。

保護者の皆様、ご来校いただきありがとうございました。

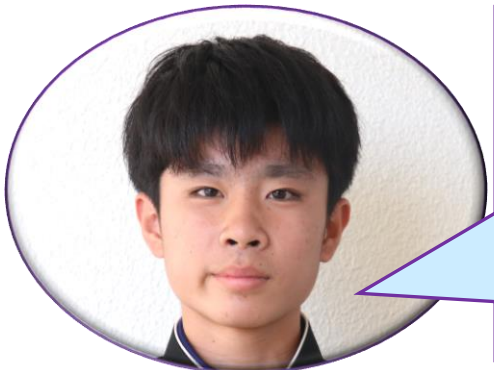


4月22日(土)この日は河東中学校の学校公開の日とし土曜授業を行いました。また、9年生については、第1回進路説明会を開催し近年の複雑化・多様化している入試情報を親子で考える時間を持つことができました。朝からたくさんの保護者の皆様にご来校いただき本当にありがとうございました。

## 体育祭へ向けての準備が始まりました

～ブロックリーダー・学級旗制作委員が動き始めています～

体育祭へ向けての準備が本格化してきました。連日、放課後にはブロックリーダーたちは打合せやブロックコンクールの演技内容の作成にとりかかっています。また、各学級の学級旗制作委員は旗づくりを頑張っています。今回は、体育祭全体を取りまとめる実行委員長の2人に意気込みと抱負を語っていただきました。



【 第38代体育祭実行委員長 橋本 隆太郎さん 】

こんにちは。体育祭実行委員長になりました橋本隆太郎です。僕は体育祭を3年間の中で最高だったと思えるようなものをつくっていきます。何事にも手を抜かず全力で行い、笑顔を忘れずに、体育祭のスローガンである「力戦奮闘～河東中生の笑顔をそえて～」にそって頑張っていきます。9年生は最後の体育祭なので、全力で楽しんで後輩たちを引っ張っていきましょう。8年生は初めて先輩と言う立場なので手本となっていきましょう。7年生は先輩に全力でついていきましょう。みなさん、これから一緒に頑張っていきましょう。

【 第38代体育祭実行委員長 岩佐 結翔さん 】

こんにちは。体育祭実行委員長の岩佐結翔です。私は今回の体育祭を河東中生全員が全力で行い、どのような結果になっても最後には全員が「楽しかった！」と笑顔で言える体育祭にしていきたいです。そのためにまずは自分が率先して動き、指示を出し、全てのことに全力を尽くしていきます！その中で、楽しむことを忘れず、笑顔で取り組み、体育祭を盛り上げていきます！体育祭では一人一人に役割があると思います。それぞれが全力で取り組み、河東全員で体育祭をより良いものにしていけるよう頑張っていきます！



## 自分の役割を最後までやり通すことで花が咲く ～ “5万回斬られた男” が語る、斬られ役 60年の生き方～

福本清三(ふくもとせいぞう)さんという俳優を知っていますか？ はいと答える人はめったにいないでしょう。脇役の脇役、エンドロールにもほとんど出てこない名前です。福本清三さんは、60年以上にわたって時代劇で刀で斬られたり、テレビドラマでピストルで撃たれたりしてきた俳優さんです。主役の強さを際立たせるド派手な斬られっぷりで「日本一の斬られ役」と呼ばれてきました。水戸黄門や大岡越前などのテレビ時代劇で何度も殺される役で登場し、日本映画にはなくてはならない存在でした。ついたあだ名は「5万回斬られた男」です。

福本さんの斬られて倒れるまではちょっと大げさですが、視聴者にうける演技です。通称「海老反り(えびぞり)」と呼ばれるものです(右の写真)。これは福本さんがあみだした演技で、チャップリンの映画を何度も繰り返して観て研究し創り出したものです。斬られてもすぐには倒れず、いったん静止した後、大きくのけぞって、受け身を取らずに頭から倒れます。福本さんが開発した無様(ぶざま)であること、格好悪いことにこだわった死に様の表現です。



福本さんは、兵庫県の中学校を卒業後、米屋さんに就職しますが、「まいど、おおきに」というあいさつをすることがはずかしく苦手ですぐに辞めます。その後、京都の太秦(うずまさ)にある東映撮影所で働き始めます。当時は戦後の映画全盛期で雑用の仕事をしました。名もない俳優の仕事やエキストラなどなんでもしました。

「はじめは死体役だったんですよ。先輩がパッと斬られてから、『おまえ、かわりに寝とけ』と言われて死骸なんですよ。」

最初は斬られる役ではなく、斬られた後の死体の役を演じました。

斬られ役を繰り返すうち、自分だけの「斬られ方」、自分だけの「死に様」を模索していきます。斬られ役を極めようと研究を重ねます。そんな時、チャップリンの映画を見て衝撃を受けます。映画館では、チャップリンが転ぶだけでお客さんは笑い声をあげ喜びます。それをヒントに福本さんが考え出したのが海老反りの斬られ方です。

やがて福本さんの斬られ方は映画やテレビの関係者の注目を集め、仕事が舞い込んできます。

さらに日本一の斬られ役・福本清三の名は遠くハリウッドまで届くようになります。映画『ラストサムライ』ではトム・クルーズと共演を果たしました。役柄は、トム・クルーズ演じる主人公を見張る寡黙な侍。

俳優・福本清三さんのクライマックスは、映画初主演『太秦ライムライト』です。主演ということは何度も辞退しましたが、最後は引き受けます。そして、この映画でカナダの第18回ファンタジア国際映画祭において日本人初となる主演男優賞を受賞し、同時に歴代最年長受賞記録を更新しました。

河東中のみなさんは、先日、各学級で委員や係を決めました。どんな係もクラスにとってなくてはならない役割です。自分の役割を一生懸命果たし集団に貢献することはかけがえのないことです。また、自分の仕事に工夫を凝らすことも大事です。それは、将来、みなさんがどんな仕事についても同じです。体育祭での自分の役割や仕事もそうです。福本さんの生き方はそのことを身をもって教えてくれているのではないのでしょうか。

最後に、名優・福本清三さんの言葉を紹介します。

「誰かが見てますよ。だから、一生懸命にやるんです。それは神様かどうかわかりませんがね。

絶対に誰かが見ている。」